

「リラの花咲くけものみち」がNHKでテレビドラマ化

酪農学園大学獣医学類をモデルにした女子獣医学生の6年間を描いた小説「リラの花咲くけものみち」（藤岡陽子著，光文社，ISBN978-4-334-91541-4，2023年）が、NHKでテレビドラマ化されました。将来について悩み苦しみながらも、北海道の大自然を背景に生き生きとした大学生活を送る女子獣医学生の学生生活を是非とも視聴いただければ幸いです。酪農学園大学でも撮影が行われましたので、卒業生の皆様は懐かしい風景だと思われます。

放送情報：2025年2月1日（土）スタート 毎週土曜日 22:00~22:49

<あらすじ>

春、北海道。見渡す限り原始林が広がり、初夏にはリラの花も咲き誇る白樺の並木道を、18才の聡里（さと）は歩いていた。今日から大学で寮生活をしながら獣医学を学ぶのだ。

3年前まで引きこもっていた聡里は、今は亡き犬のパールだけが友だちだった。見かねて聡里を引き取った祖母・チドリとの生活で少しずつ立ち直り、大好きな動物たちを救うため獣医師になろうと考えた。

祖母と離れ、見知らぬ土地で一步を踏み出した聡里にとっては、見るものすべてが新しい。

初めて学ぶ獣医学、初めての共同生活、初めてのアルバイト。初めての友情、初めての恋……。

馬・牛などの「産業動物」や、犬・猫などの「伴侶動物」、飼い主や獣医師たちとの出会い、そして喜びも悲しみも分かち合える仲間たちとの出会い。

だが、救いたくとも救える命ばかりではない。命が生まれる瞬間に心震えたかと思えば、無情な死が訪れ心が折れそうになる。時には命の選択を迫られることも……。逃げ出したくなったり、無力感にさいなまれたり、答えの出ない問いに悩んだり。次々に試練が訪れる「いのち」の現場で、頼りなかった聡里はゆっくり、少しずつ成長し、ひたむきに“生きる意味”を見つけていく。

（NHK ホームページ公式情報より， <https://www.nhk.jp/g/blog/5ylktgbsp-j3/>）

キャスト	岸本聡里：山田杏奈 梶田綾華：當真あみ 久保残雪：萩原利久 加瀬一馬：佐藤寛太 久恒先生：山崎静代 能見正也：甲本雅裕 静原夏菜：石橋静河 牛久チドリ：風吹ジュン
スタッフ	原作：藤岡陽子 脚本：水橋文美江 演出：谷口正晃 音楽：平井真美子
放送情報	NHK総合 2025年2月1日（土）スタート 毎週土曜 22:00～22:49

田村 豊（北海道獣医師会）